

感想文

平成24年8月24日

(愛知建協) 実業高校安全衛生教育

愛知県立半田工業高等学校

私は4泊5日で富士教育訓練センターで筆記と実技の勉強をした。始めて聞く用語が多くありましたが。でも先生のわかりやすくて楽しい講習でした。2日目は実際に小型移動式クレーンの操作をしました。どの土木重機を動かす時でも一番大切なことは安全確認をすることだとあらためて実感しました。クレーンの操作レバーはたくさんあって難しいと感じましたが、何回か操作したらすぐに慣れました。でも一番難しいと感じたことは、荷を安定させることです。一度荷がゆれ始めたら安定させることがなかなかできなくて大変でした。実技のテストの時はすごく緊張しました。それでも今までで一番安定したクレーンの操作をすることができました。ここでの生活は

クレーンの操作だけでなく、社会人にとって大切なことをたくさん学びました。このセンターに来ている社会人の方も私達高校生に積極的にあいさつしてくれました。やっぱりあいさつは大切だと思いました。またこのセンターでは集団行動が多いから時間を守ることはあたり前で、5分前集合はほとんどの人が行っていました。朝は朝礼があり、毎朝ラジオ体操をしました。脳を起こすために大きな声でしゃかり体操しました。他の高校の人

とも交流を深めて他高の友達もできました。標高が高いため運動もしやすく、作業効率も上がりました。外は冷しくて、水はとてもしっかりおいしかったです。周りの人達の協力がなければとれなかつた資格だと思いました。指導してくださった先生や愛知建協の方にはとても感謝しています。このセンターでは本当に多くのことを学びました。この経験をいかして社会人になって会社で役立てるようになりたいです。ありがとうございました。